

さいたま市民医療センターにて フットケア外来を受診された方へ

当院では、足の皮膚疾患について、その治療のみならず予防も重要であると考えています。よりの確で効果的な診療を提供することを目的として、フットケア外来を受診された方を対象に研究を行わせていただいております。

【研究課題】 フットプリントを用いた足の形態学的特徴の解明
(審査番号: 2022-10)

【研究機関名及び当院の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関	さいたま市民医療センター 診療技術部 リハビリテーション科
研究責任者	渡辺恒希・診療技術部リハビリテーション科・理学療法士
担当業務	データの収集・解析

【研究期間】

申請が許可された日から 2024 年 3 月 31 日までを予定していますが、期間が延長される場合があります。

【対象となる方】

2019 年 4 月より 2024 年 3 月までの期間に、当院でフットケア外来を受診され、足の状態の評価や靴の履き方、歩き方など、リハビリテーションを実施された方が対象となります。その中で、主治医が不適切と判断した方、リハビリテーションにおいて身体の評価が行えなかった方は対象となりません。

【研究の目的】

足の胼胝や鶏眼、潰瘍などの皮膚疾患、さらに扁平足や外反母趾などの足部障害は、足の痛みや関節運動の制限、筋力低下との関連性が報告されており、日常生活や生活の質に支障をきたすと言われてしています。

当院フットケア外来に通院されている方の足の特徴（足蹠（そくせき））と、関節運動や筋力などお体の状態との関連を調査し、今後のフットケア診療やリハビリテーションの質の向上に繋げていきたいと考えております。

【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。先述の対象となられた方に対し、過去の診療録から身長、体重などの基本情報、リハビリテーション実施時に測定させていただいた身体機能（関節可動域、筋力、足長、足幅、足囲など）や靴のサイズ、足跡（そくせき）、日常生活状況などのデータを収集し、収集したデータを解析させていただきます研究です。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの情報・データは、データ収集を行った後に当院にて解析・保存されますが、データの使用においてパスワードロックを掛け、外部と接続されていない環境下のリハビリテーション科所有のパソコンで管理させていただきます。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会や学術論文で発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後 5 年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記の問い合わせ先までご連絡ください。その他、ご不明な点がありましたら、下記の問い合わせ先へお尋ねください。

○本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

○あなたへの謝金はございません。

2022 年 11 月

【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 診療技術部 リハビリテーション科・渡辺恒希

住所: 埼玉県さいたま市西区島根 299-1

電話: 048-626-0011